

## 鬼怒工水だより (第5号)

発行日：平成26年8月

発行者：栃木県企業局水道課

## 釜ヶ淵用水 油流入事故発生！

平成26年2月27日(木)午前11時頃に鬼怒水道事務所職員が釜ヶ淵用水路に油が流れているのを発見しました。

釜ヶ淵用水路は鬼怒水道事務所取水口(岡本頭首工)の上流約1.6km地点で鬼怒川に流れ込む水路です。

職員は直ちに関係各所に通報し、国、県、高根沢町、消防等と協力して鬼怒川本川に合流するまでの区間にオイルマットやオイルフェンス等の対策工を設置し、吸着・除去作業を行いました(右写真)。

厳戒態勢を敷いている間、「鬼怒工業用水通知書」により情報提供を行い、受水企業の皆さまには万一の場合への準備をしていただきました。ご協力ありがとうございました。

なお、原因は生コン工場でタンク車から貯蔵タンクに軽油を移送中に誤って流出させ、その一部が工場西側の同用水路に流れ込んだものです。



川に流れ込んだ油



オイルフェンスの設置



油分検出装置建屋と検水管

## 釜ヶ淵油分検出装置が完成

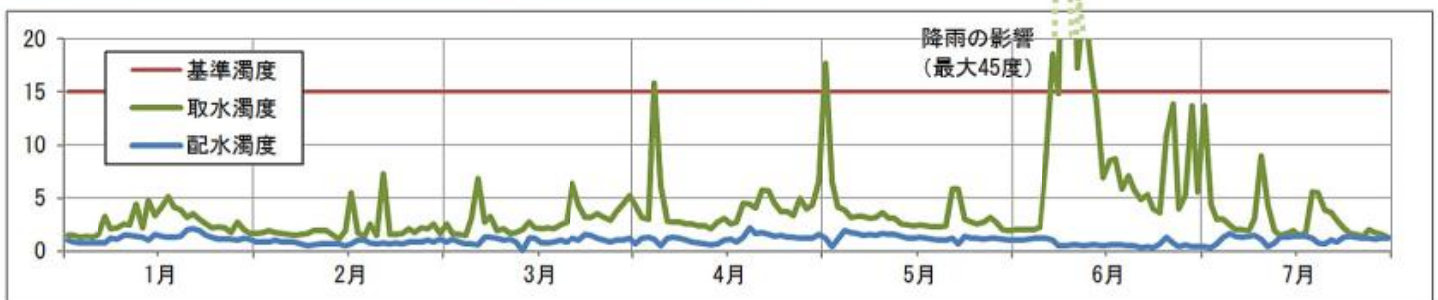
平成22年6月に発生した釜ヶ淵用水路への油流入事故では長時間に及ぶ取水停止と給水停止の事態となってしまいました。

鬼怒水道事務所では、用水路水の水質を常時監視することで、異常を早期に把握、異常水の取水を未然に防ぐことを目的とした油分検出装置を平成26年3月に設置しました。

このほか、配水池の増築による配水容量の拡大、取水場の排水施設の設置などのハード面からの再発防止策、油流出事故防止啓発などのソフト面からの再発防止策を実施または計画しています。

## 水質管理(配水濁度)

1～7月の配水濁度実績値：0.1～2.2度  
(鬼怒工業用水給水規程運用基準：15度以下)



## ★工業用水についてのお問い合わせ★

栃木県企業局水道課	〒320-0033 宇都宮市本町12-11	TEL 028-623-3820	FAX 028-623-3826
栃木県鬼怒水道事務所	〒329-1233 高根沢町宝積寺1900	TEL 028-675-1331	FAX 028-675-4818

鬼怒工業用水ホームページ：[http://www.pref.tochigi.lg.jp/j54/index\\_k.html](http://www.pref.tochigi.lg.jp/j54/index_k.html) (3月にリニューアルしました)

「鬼怒工水だより」は、鬼怒工業用水道事業を広く皆様に知っていただくための広報紙です。

鬼怒工業用水道をご利用いただいております皆様並びに関係の皆様には、日頃から工業用水道事業の推進にご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。



# ●油流入事故時の対応と受水企業の皆さまへのお願い

鬼怒水道事務所では油流入事故発生時にこのような対応をとっています！

事故発生

発見者の通報

消防、県環境森林事務所、鬼怒水道、etc...

川で油を発見した  
油を流してしまった } ときは

**すぐに119番通報！**

鬼怒水道事務所

情報受信・対応開始

## 【警戒配備体制】

鬼怒水道事務所の上流で油事故発生の通報を受けました！

鬼怒



事故の情報収集に努め、油が取水口へ流入する可能性を判断します。また、オイルマットやオイルフェンス等の対策工の準備を行います。

## 【第1非常配備体制】

鬼怒水道事務所施設に油が流入する可能性があります！

鬼怒



オイルマットやオイルフェンス等の対策工を設置して油を回収し、施設への油流入を防止します。  
受水企業へ「鬼怒工業用水通知書」をFAXすると共に、水道課と協力してFAXの受信確認をしながら現状の情報提供を行います。

企業



「鬼怒工業用水通知書」をご確認ください。  
工業用水の使用に当たっては受水槽の満水運用を行うなど、万一の事態に備えてください。

## 【第2非常配備体制・災害発生】

河川水が浄水に適しないため取水を停止したか、浄水場に油が流入したため、浄水を停止しました。

鬼怒



受水企業への影響を避けるため配水池貯留水で配水していますが、予断を許さない状態です。  
事故への対応状況、取水・浄水再開の見込みは、「鬼怒工業用水通知書」で逐次情報提供します。

企業



「鬼怒工業用水通知書」をご確認ください。  
工業用水の使用に当たっては節水に努めると共に、受水弁操作の準備を行ってください。

## 【復旧期】

取水と浄水を再開しました。

鬼怒



通常運用に向けた復旧作業を行っています。

企業



通常通り工業用水を使用することができますが、運用開始直後は配水管内の急激な水圧変動を避けるため、段階的な調整（増量）としてください。



鬼怒工業用水通知書の例



平成26年2月27日に発生した事故は、幸いにも取水停止に至りませんでした。



受水槽の容量は鬼怒工業用水施設基準により契約水量の4時間分以上をお願いしています。



配水池貯留水での供給可能時間は平均して4～6時間です。



万一の時には受水弁の操作をお願いしますので、普段からの受水弁の位置や回栓棒の確認をお願いします。



受水の継続により配水管内が空になった場合、充水作業や濁質の流出により復旧の遅れと供給停止の長期化のおそれがあります。



平成22年6月7日に発生した事故では、約21時間の取水停止、約19時間の給水停止となってしまいました。